

改 正 案

現 行

（確認申請書の様式）

（確認申請書の様式）

第一条の三 略

第一条の三 略

一・二 略

一・二 略

三

三

	㊦ ㊧ ㊨	㊩	㊪ ㊫ ㊬
略	略	構造耐力上主要な部分である壁及び床版の構造を第八条の三の認定を受けたものとする建築物	略
略	略	第八条の三の認定に係る認定書の写し	略

	㊦ ㊧ ㊨
略	略
略	略

2  
5  
12 略

2  
5  
12 略

（枠組壁工法を用いた建築物等の構造方法）

第八條の三 構造耐力上主要な部分である壁及び床版に、枠組壁工法（木材を使用した枠組に構造用合板その他これに類するものを打ち付けることにより、壁及び床版を設ける工法をいう。以下同じ。）により設けられるものを用いる場合における当該壁及び床版の構造は、国土交通大臣が定める技術的基準に適合するもので、国土交通大臣が定めた構造方法を用いるもの又は国土交通大臣の認定を受けたものとしなければならない。

別表第二（第十一条の二の三関係）

第八條の三の認定に係る評価	第一條の三第一項本文の認定に係る評価	略	略	イ
		略	略	ロ
(備考) 略				

別表第二（第十一条の二の三関係）

(備考) 略	第一條の三第一項本文の認定に係る評価	略	略	イ
		略	略	ロ

改正案	現行
<p>（指定性能評価機関に係る指定の区分）</p> <p>第五十九条 法第七十七条の五十六第二項において準用する法第七十七条の三十六第二項の国土交通省令で定める区分は、次に掲げるものとする。</p> <p>一～二十三 略</p> <p><b>二十四 施行規則第八条の三の認定に係る性能評価を行う者としての指定</b></p> <p>（性能評価の方法）</p> <p>第六十三条 法第七十七条の五十六第二項において準用する法第七十七条の四十二第一項の国土交通省令で定める方法は、次の各号に定める方法に従い、評価員二名以上によつて行うこととする。</p> <p>一～三 略</p> <p>四 次に掲げる認定に係る性能評価を行うに当たつては、当該認定の区分に応じ、それぞれ次のイからへまでに掲げる試験方法により性能評価を行うこと。</p> <p>イ～ホ 略</p> <p>へ 令第四十六条第四項の表一のハ項又は<b>施行規則第八条の三</b>の規定に基づく認定 次に掲げる基準に適合する試験方法</p> <p>(一)～(三) 略</p>	<p>（指定性能評価機関に係る指定の区分）</p> <p>第五十九条 法第七十七条の五十六第二項において準用する法第七十七条の三十六第二項の国土交通省令で定める区分は、次に掲げるものとする。</p> <p>一～二十三 略</p> <p>（性能評価の方法）</p> <p>第六十三条 法第七十七条の五十六第二項において準用する法第七十七条の四十二第一項の国土交通省令で定める方法は、次の各号に定める方法に従い、評価員二名以上によつて行うこととする。</p> <p>一～三 略</p> <p>四 次に掲げる認定に係る性能評価を行うに当たつては、当該認定の区分に応じ、それぞれ次のイからへまでに掲げる試験方法により性能評価を行うこと。</p> <p>イ～ホ 略</p> <p>へ 令第四十六条第四項の表一のハ項の規定に基づく認定 次に掲げる基準に適合する試験方法</p> <p>(一)～(三) 略</p>